

2010
11・15
毎月15日発行

月刊んぽは新聞 vol.25

NPO

この情報紙は、山形市市民活動支援センターが発行する月刊紙です。センターの月毎の情報や皆さんからいただいた情報をお伝えしていきます！

市民活動支援センターカレンダー

11月

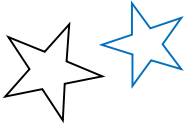
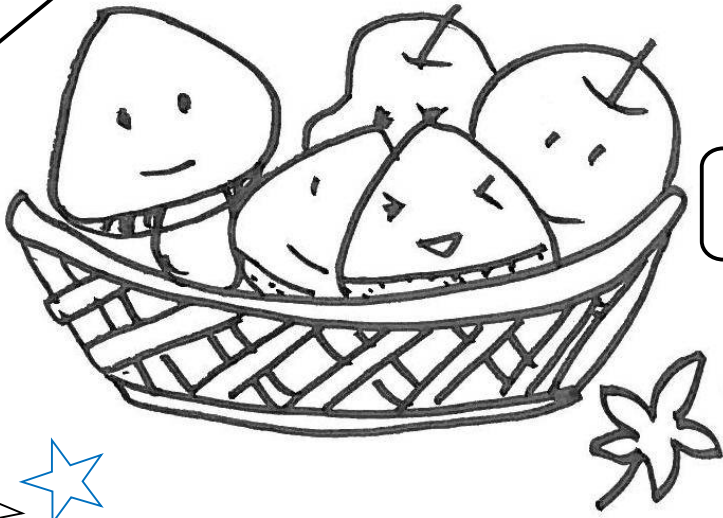
※○は休館日、☆は、講座・イベント開催日

日	月	火	水	木	金	土
	①	2	③	4	5	6
7	⑧	9	10	11	12	13
14	⑮	16	17	18	19	20
21	⑳	㉑	☆	☆	☆	27
☆	㉒	30				

□ は、NPOのための簿記3級講座開催日

12月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	⑥	7	8	9	10	11
12	⑬	14	15	16	17	18
19	⑳	21	22	㉓	24	25
26	㉔	28	㉕	㉖	㉗	



イベント予定

参加者募集中!

参加者募集中!

『ワード初級講座～イベントチラシを作ろう!～』

- *チラシを作りながら、
- 「ワードを使って何ができるのか」
- 「文字の入力と体裁の整え方」
- 「表や図の挿入」など、ワードの基本を学びます。
- 《講座概要》
- 開催日程：平成22年11月24日（水）
25日（木）
26日（金）の3回連続講座
午後6時30分から午後9時
- 場所：山形市市民活動支援センター 23階 高度情報会議室
- 費用：3回で1000円（テキスト代）
- 対象：NPO・市民活動に関わる方で、ワードの基本的な使い方を学びたい方15名（申込み先着順）
- 申込締切：11月19日（金）午後9時まで
- *貸出パソコン（1日1台500円）あります。事前申込みが必要です。



※自家用車でお越しの方は、2時間分まで駐車料を補助できますので、霞城セントラルパーキングをご利用ください。

『社会貢献につながるビジネスを考えるビジネスモデル勉強会』

- NPO、ソーシャルビジネス、社会貢献事業などの地域や社会の課題を解決するビジネスに関心がある方向けのビジネスモデル勉強会です。ビジネスのアイデアやプランを持ち寄り、意見交換を通して自身のビジネスにどう生かせるかを考えます。
- 《開催概要》
- 開催日程：平成22年11月28日（日）午後1時30分～4時
- 開催場所：霞城セントラル22階会議室B
(山形市市民活動支援センター内)
- 進行役：山形市市民活動支援センタースタッフ
- 費用：無料
- 持ち物：ビジネスのアイデアやプランをまとめたもの（A4用紙1～2枚程度）、もしくは参考になる新聞記事、雑誌、書籍等に載っているビジネスの事例を持参（1つ以上）
- 対象者：社会貢献ビジネスを始めたい企業、NPO、市民の方 先着10名
- 申込締切：11月26日（金）まで
- 申込方法：電話・FAX・Eメール（center@yamagata-npo.jp）
申込用紙のいずれかで、当センターへお申込みください。

※自家用車でお越しの方は、2時間分まで駐車料を補助できますので、霞城セントラルパーキングをご利用ください。

助成金情報

平成23年度 障がい者福祉助成金募集のご案内（財団法人ヤマト福祉財団）

- 受付期間：平成22年12月1日（水）～12月31日（金）まで（消印有効）
- 対象事業：（1）障がい者施設の設備費、備品等の購入に対する助成（工賃向上を通して障がい者の自立と社会参加に直結する事業に限ります）
（2）各種会議、講演、研修事業に対する助成
（3）各種出版、啓発活動等に対する助成
（4）各種調査、研究、文化・スポーツ活動等に対する助成

■助成金額：一件当り上限 100万円
■問い合わせ先：財団法人 ヤマト福祉財団（福祉助成金事務局）
TEL：03-3248-0691

詳しくは下記のURLから
<http://www.yamato-fukushi.jp/works/subsidy/>

平成23年度年賀寄付金による社会貢献助成事業（郵政事業株式会社）

- 受付期間：平成22年10月1日（金）～同年11月30日（火）
- 対象事業：「お年玉付郵便葉書等に関する法律」で定められた10の分野（社会福祉の増進を目的とする事業、文化財の保護を行う事業、青少年の健全な育成のための社会教育を行う事業など）
- 対象：営利を目的としない、公益の増進に寄与する、法人格を持つ団体
- 助成金額：（1）活動・一般プログラム 50万円～500万円まで
（2）活動・チャレンジプログラム ～50万円まで
（3）施設改修、機器購入、車両購入 ～500万円まで

■問い合わせ先：郵便事業株式会社 経営企画部 環境・社会貢献室内 年賀寄附金事務局
TEL：03-3504-4401
FAX：03-3592-7620

詳しくは下記のURLから
<http://www.post.japanpost.jp/kifu/nenga/applications.html>

おすすめブックナビ



「MAMO～マモ、天国の住所を教えて～」

著者：小野寺南波子
発行：連合通信社

骨髄バンクを支援するやまがたの会代表の小野寺さんが、白血病で亡くなられた自身のお子さん・守さんとの2年半の闘病生活について綴った本です。守さんが発病してから天国に立つまで、家族の皆さんと一緒に病氣と闘ってきた日々が記録されています。

17歳という若さでこの世を去った守さん。入院から2年半、隔離された個室という環境の中で、孤独と闘いながら、その中で苦しみを誰かにわかってもらいたい、分かち合いたいと、守さんが病室の前に書き出していた“心のメッセージ”も紹介されています。守さんが病氣と闘った記録と、16歳の少年だった守さんの心の葛藤、命の叫びを形にした“心のメッセージ”をぜひお読みください。（文責：柴田）

センター登録団体の つなぐコラム vol.25

今回のコラムは・・・

エコ・いではの会
代表 斎藤 良さん

エコ・いではの会は、会員30名から成るボランティア団体です。3年前より、山形市内鳥海月山両所の宮での、神池のヘドロの分解・水質浄化活動を皮切りに、山形市内で汚名ワーストワンである逆川の浄化支援を行ない、昨年度はコミュニティファンドを頂戴し、小学校での環境事業・プールの浄化支援及び、EMボカシ作り市民講座等を山形市内5ヶ所の公民館で開催しました。

今年度も再度コミュニティファンドを頂き、EMボカシ作りの機器を購入し、山形市内3ヶ所の公民館においてEMの基礎講座とEM発酵肥料を使った土作りの講座を開催し、

EMボカシ（1年分）を参加者に持ち帰っていただきました。

EMボカシで生ゴミを有効な堆肥にリサイクルし、おいしい健康野菜作りや花作りをすることができます。農薬を使わないので、作業環境も良く、生ゴミや残さ物をリサイクルするため栽培経費も安く済み、持続可能な農作業を楽しむことができます。より多くの方に取り組んでもらうことにより、ゴミを減らし豊かな環境を次世代に引継ぎたいと私は考えています。

山形市市民活動支援センター

■開館時間 9:30～22:00（23階の展示コーナー・学習コーナーは18:00までの開館となっております）■休館日 月曜、祝日（月曜が祝日の場合翌日）、年末年始

■所在地 〒990-8580 山形市城南町1丁目1-1 霞城セントラル22階・23階

■TEL 023-647-2260 ■FAX 023-647-2261

■ホームページ <http://www.yamagata-npo.jp/> ■ブログ <http://blog.yamagata-npo.jp/center/>

■E-mail center@yamagata-npo.jp

★霞城セントラルパーキング・山形駅東口交通センター駐車場をご利用ください。

（印刷と相談の方は1団体2名、2時間までの補助があります。）

メールマガジン発刊中！
配信希望の方は、
kanri@yamagata-npo.jp
まで、ご連絡ください！